

スピリチュアル物語

136話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

Skypeセッション 1時間\$75

メール相談 3コース \$11、\$22、\$33



「と、いうことは、伝統的な数秘術では、1と9と11、22、全部で11個に分類されるんですね？」マジヨリアルが発言に「何が11個になるんだい？」ウイザットが質問する。それに対し「誕生日から導き出されるその人が持つて生まれた”もの”じゃ」とマグワートが答えるが、「”もの”？具体的に何ですか？」余りにも漠然とした答えに納得がいけないといった表情のマジヨリアル。「その人の本質的な気質、運命傾向や年運・月運といった人生サイクル、人生のテーマやミッション、宇宙から授かったギフトや能力、カルマや課

題・前世からの宿題、他者との相性……といったものじゃ」「人生は11パターンしかないということですか？」怪訝そうなマジヨリアル。「基本は生まれた日が示している」とされているが、そこに姓名をアルファベットにし数字に置き換えたものを取り入れることもある」「そしたら同じ生年月日で同姓同名の人は同じ人生になるんですか？」「そうはならんじゃろ」「だとしたら数秘術の意味は？」口を尖らすウイザット。「数秘術の意味は……持つて生まれた”もの”の可能性という人生をクリエイトする為の素材や注意事項

として捉えることで、それらをどう活かしていくかを考えたり、どういうことに注意すればいいかを前以て知ることが出来るところにあるのではなからうか。人は、生まれ持った”もの”によって縛られているのではなく、それらを知ること、自分にとってよりウエルカムな人生を創造するヒントが判るという視点じゃ」



★これまでのお話(1~136話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 5月28日号につづく